

豊かなスポーツライフの実現を目指した学校体育に関する提言

◎運動が好きな児童、運動が得意な生徒の育成

◎小中高の12年間を通して少なくとも一つの運動やスポーツを継続することができる児童生徒の育成

○児童生徒の実態と学習指導要領・解説を踏まえた体育・保健体育の授業実践

○業前・業間運動や体育的行事による運動機会の確保や授業成果の実践

☆H26ライフスタイル調査結果から

<現状と課題> ●高校生の運動量（時間）の少なさや運動に対する意識の低さ

- ・各項目ともに、ここ数年、大きな変化はなく、ほぼ横ばい傾向にある。
- ・一週間の運動時間について、全国では小中高と校種が進むに従って増加しているが、本県では中学校まで増加し、高等学校で減少している。
- ・運動部への加入率が高校生は中学生よりも低く、帰宅後の運動時間も中学生よりも少ない。

☆一週間の運動時間

●課題：高女子の全国比時間数減

性	学校種	H26	H25	比較	全国	比較
男子	小学校	12時間55分	13時間11分	-0:16	9時間44分	+3:26
	中学校	19時間17分	19時間45分	-0:28	11時間46分	+7:59
	高校	16時間32分	15時間13分	+1:19	16時間45分	-0:13
女子	小学校	9時間37分	9時間15分	+0:22	6時間56分	+2:19
	中学校	14時間17分	13時間15分	+1:02	10時間57分	+3:20
	高校	9時間15分	7時間21分	+1:54	13時間06分	-3:51

- ・全国と比べると、高校男女以外は本県の時間が多い。特に中学校男子の差が大きい。
- ・昨年度と比べると、小中学校男子が減少し、他は増加している。高校女子は全国平均と4時間近くの違いがある。

☆帰宅後の外遊び（スポーツを含む）時間

●課題：中高女子10分未満

単位：分		小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
男子	H26	0:29	0:28	0:30	0:17	0:20	0:18	0:10	0:14	0:14
	H25	0:29	0:31	0:32	0:19	0:20	0:19	0:14	0:14	0:16
	比較	±0	-	-	-	±0	-	-	±0	-
女子	H26	0:20	0:18	0:14	0:11	0:08	0:06	0:04	0:03	0:04
	H25	0:21	0:18	0:17	0:12	0:07	0:07	0:05	0:06	0:02
	比較	-	±0	-	-	+	-	-	-	+

- ・学年が進むに従って時間の減少が見られる。
- ・どの学年も男子が女子を上回っている。
- ・昨年度と比べると、男女とも減少傾向にあるものの、差は小さく、全体としては横ばい傾向にある。

☆スポーツ少年団や運動部の加入状況

●課題：全般的な低下の横ばい傾向

単位：%		小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
男子	H26	73.7	76.2	77.5	92.0	92.2	86.5	80.9	74.1	61.1
	H25	72.2	76.1	77.1	93.9	93.1	89.9	78.3	71.6	52.0
	比較	+	+	+	-	-	-	+	+	+
女子	H26	57.6	62.3	60.9	82.8	84.2	73.5	62.9	56.7	44.4
	H25	61.7	59.6	65.0	82.2	84.0	79.8	56.4	51.9	26.7
	比較	-	+	-	+	+	-	+	+	+

- ・校種別に見ると、中学生の加入率が高く、特に男子が高い。高校生においては、学年が進むに従って、急な減少傾向となっている。
- ・昨年度と比べると、加入率には大きな変化は見られない。